

# パーソナルプレイス デザイン

71504152 総合政策学部4年 清水快

## 穴あきレンガ本来の目的

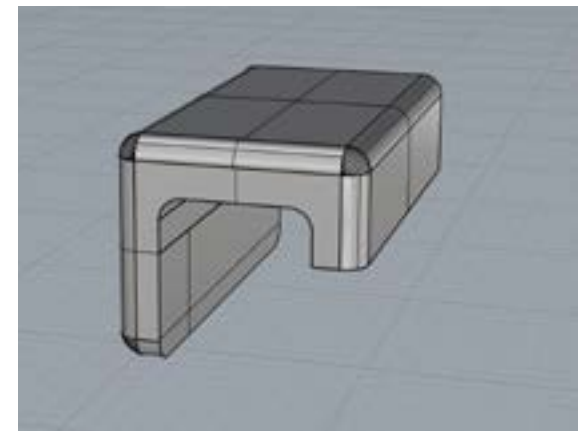
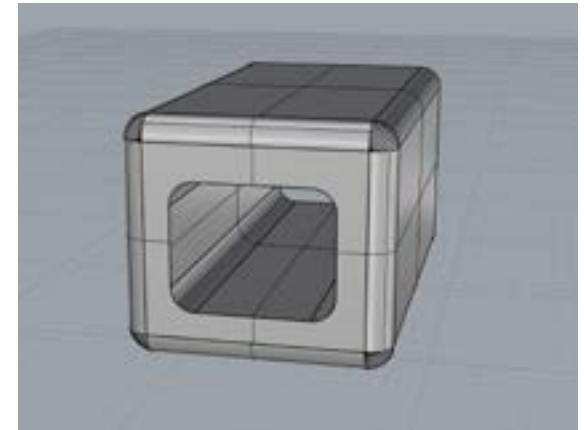
通常穴あきレンガなどは枠などを作成するのにあたって使用されるケースが多く、例として庭における花壇などに見られる。

また、DIYの文脈などにおいて バーベキュー炉やストーブの作成に使われており、耐熱性や素材の頑丈さが利用されている。

## 穴あきレンガ本来の目的

新たな役割として、家の住民の人は穴あきレンガを加工をして、段差がある家の玄関の階段として利用することがわかった。また、同じビルにおいてこのように階段としてレンガを加工して利用しているところをいくつか見かけることができた。

右の写真は高円寺における古着屋街にて観察されました。缶コーヒーや灰皿となってる物から階段自体に座ることもあれば、玄関から足を出して座って一服するなどの場面を想像することができます。



## 加工プロセスについて考える

加工プロセスについて考える上では穴あきレンガ自体に二つの切り込みを入れることがわかります。通常形状のレンガを加工したと考えると、宿主の人はセメントを加工するために、業者をお願いしたことがわかります。また、壁の形状からは昔には何らかの階段機構があることがわかります。